



台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するためとして、1960年に内閣の閣議了解により制定されました。

「防災の日」及び「防災週間」では、全国各地で防災訓練や防災意識を高め、防災知識を普及・啓発するための行事等が行われています。この機会に自分の周囲で起こる可能性がある災害や、身の回りの危険な箇所、また避難場所や避難経路等を確認して、災害にしっかり備えましょう。

もしもの時に備えて防災グッズの準備、点検や避難場所の確認などを行っておきましょう。



備蓄と非常持出品の用意

備蓄品として7日分程度用意し、
内3日分程度を非常持出品へ

飲料水 1人1日3ℓ分必要です。

- ・断水により、水の確保が大変だった。
(熊本地震)



食料

高齢者や乳児がいる世帯は、
それぞれ配慮した食料を用意しましょう。

- ・高齢者に配慮した食事が用意できず、堅いおにぎりしかなかった。(阪神・淡路大震災)



トイレ

携帯トイレ、簡易トイレ、
トイレトイレットペーパー等を用意しましょう。

- ・トイレを控えようとして、食料や水を口にできなかった人もいた。(新潟県中越地震)

防災用品

ラジオ、ヘルメット・防災ずきん、
軍手、マスク



貴重品

現金、通帳・健康保険証・免許証の写し、印鑑



照明等

懐中電灯(電池含む)、マッチ・ライター



医療用品

三角巾、包帯・ガーゼ、ばんそうこう、
消毒薬、ウェットティッシュ、
お薬手帳の写し



食料品関係

食料・飲料水、はし、スプーン、
紙皿・紙コップ



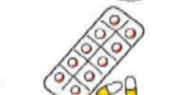
便利用品

筆記用具、新聞紙、携帯用トイレ、ごみ袋、キッチン用ラップ、
使い捨てカイロ、雨具、カセットコンロ、
予備のボンベ、固形燃料、給水用ポリ容器



衣類関係

衣類、タオル、毛布、寝袋



世帯ごとに必要なもの

粉ミルク、おむつ、生理用品、メガネ、
補聴器、常備薬

安否確認方法

連絡方法

171

忘れてイナイ?

災害伝言171と覚えてください。

大災害発生



伝言の録音方法と再生方法

〈被災地では…〉

〈被災地以外では…〉

伝言の録音

伝言の再生

[171]にダイヤルして

[171]にダイヤルして

録音の場合「1」

再生の場合「2」

暗証番号を利用する
録音は「3」

暗証番号を利用する
再生は「4」

市外局番

市外局番

(0xx)xxx-xxxx

(0xx)xxx-xxxx

電話番号をダイヤル

被災地の方の
電話番号をダイヤル

試して安心! 災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル

<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

災害用伝言板 (web171)

<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171>

災害用伝言板 (各電気通信事業者により提供)

BODY SHOP DAITO

株式会社 **大東工業**

確かな技術

整備の未来へ“挑む”

Maintenance Technology and Challenge



●福祉車両・保険受付

名古屋市中川区中野新町4-35

052-354-5433

●点検・車検・修理

名古屋市港区正保町8-22

052-381-9161